



2016年度協会交流イベント、神戸へ盛大に振り返り咲く！！

一般社団法人日中化粧品国際交流協会 Japan-China Cosmetic Exchange Association

2016/06/10

〒650-0045 兵庫県神戸市中央区港島南町 5-5-2 神戸国際ビジネスセンター TEL : 81-78-381-5304 FAX : 81-78-303-3077

<http://www.cosmo-jc.org>

年に一度のビッグイベントである協会交流イベントは、6月1日に神戸にて開催された。神戸のシンボルの一つとも言える神戸メリケンパークオリエンタルホテルが会場となり、当日には日中両国より約130名の参加者が集まった。今回のテーマは「匠の精神と躍進する力 その接点への探求」である。理事長の楊建中博士はこのテーマの日中両国にとっての必要性を式辞として語り、イベントの正式な幕開けとなった。



上：会場
神戸メリケンパークオリエンタルホテル

下：理事長による式辞



下：講演の様子



まず神戸市理事である今田正男氏による挨拶を皮切りにイベントテーマに沿った講演が次々と始まった。ポーラ文化研究所より古代へ遡る日本の美白を追求する変遷史が語られ、京都百年企業研究会の林勇作氏は企業が百年間存続するために必要とする「保留と革新」について解説した。実際の百年企業である日本コルマー、ライオン、クラシエそしてリアルがそれぞれその歴史の中を生き抜くための秘訣や革新を紹介し、中国からは中獅化学が中国原料の世界市場への進出について講演した。そして最後は楊理事長によって、日本の匠の精神と中国の躍進する力はお互いに学ぶべき点があり、その接点を見つけていく必要があるとまとめをした。

イベントの講演会の部では、今回のスポンサー計10社の展示台も会場内に設置され、休憩時間は交流の場としても最高に盛り上がった。

下：展示台の様子



イベントに関するアンケートでは参加者の約9割が今回のイベントに対して満足しているという回答している。参加者規模、内容への満足度などすべての要素において名実共に大成功していると言えるでしょう。

実は2012年協会が設立されて初のイベントも奇しくも神戸で開催されていた。当時に比べて参加者規模は2倍となり、業界における知名度も会員様からの期待度も多分にアップしたと実感している今日この頃である。今回の結果に慢心せず、今後も会員様にとって有意義なサービスを提供し、精進していきたく思う。